

2017年11月1日

世界最大級の腎臓専門家の学術集会での研究活動において高い貢献を行うフレゼニウス メディカル ケア社

透析関連の製品と医療サービスの世界最大のプロバイダーである独/フレゼニウス メディカル ケア社(FMC)は、2017年に開催された米国腎臓学会 (ASN) のキドニーウィークシンポジウムにて、世界中からの同社の企業研究者や臨床専門家が 77 にもおよぶ研究演題につき発表したことをアナウンスしました。この学会は、世界最大級且つ最もの影響力の大きい腎臓専門家のための学術集会です。

2017年10月31日から11月5日にかけて、米国ルイジアナ州ニューオーリンズで開催されるこの学会は、100カ国以上、13,000人以上の医師、科学者や医療従事者が参加しています。

「私共のグローバルな企業全体の研究力を統合する能力は、当社の多くの強みのうちのひとつです。」と FMC の会長兼最高経営責任者 Rice Powell は述べています。「科学分野の最前線に存在することは、私共の革新的技術を更に促進させ、透析、およびケアコーディネーション部門での活動におけるより優れた臨床成果のための中核となるものです。」

当社の研究および品質改善の範囲は、世界最大級の垂直統合型ヘルスケア企業としての FMC の強みを基盤にしています。慢性腎臓病 (CKD)、末期腎疾患 (ESRD) および関連する病状に重点を置いて、当社の研究分野は、大きく下記の 7つのカテゴリーに分かれています。

- ・ 科学および技術を用いての、患者のアウトカムと特徴づけの改善
- ・ 付加価値に基づく医療ケアモデルを通じた経営パラダイムの積極的推進
- ・ 臨床的意思決定の支援とより良いアウトカムのための予測モデリングの活用
- ・ アウトカムとモダリティ選択に対する CKD 療法オプションに関する教育の影響の特色化
- ・ 患者のアウトカムを改善するためのケアコーディネーションのイニシアチブの強化
- ・ 腎疾患における骨ミネラル代謝の管理に関連するアウトカムの定義づけ
- ・ 臨床的対策への健康の社会的決定要因の影響の特定化

「科学を臨床現場に進める上での我々のリーダーシップの幅と深さは、腎臓疾患や慢性疾患の人々の予後を改善するという私共の使命を明確にしています」と北米 FMC の臨床・科学部門のチーフ・メディカルオフィサー兼上級副社長である Franklin W. Maddux 医師は述べています。「患者視点に実際の世界的エビデンスと伝統的な研究を融合させることで、究極的には、科学を、私共にその医療を委ねている患者の生命予後の向上のための臨床実践に変えることができるものと思っています。」

フレゼニウス メディカル ケア ジャパン株式会社

フレゼニウス メディカル ケアについて：

フレゼニウス メディカル ケアは、全世界で慢性の維持透析治療を受けている 300 万人の腎疾患を持つ患者のために製品とサービスに関する世界最大のプロバイダーです。3,690 の透析施設のネットワークを通じて、フレゼニウス メディカル ケアは、世界中の 314,305 人の患者に透析治療を提供しています。フレゼニウス メディカル ケアはまた、透析装置やダイアライザーなどの透析製品のリーディングプロバイダーでもあります。そのコア事業と共に、同社は周辺のケアコーディネーション分野でさらに医療サービスの範囲の拡大に焦点を当てています。詳細については、同社のウェブサイト

<http://www.freseniusmedicalcare.com/>を参照してください。

免責事項：

このリリースでは、様々なリスクや不確実性の影響を受けている将来の見通しに関する記述が含まれています。実際の結果は、ビジネス、経済と競争条件、規制改革、外国為替レートの変動、訴訟または調査手続における不確実性、および資金調達の利用可能性の変化を含む特定の要因のために、これらの将来見通しに関する記述に記載されているものと大きく異なる可能性があります。これらおよびその他のリスクや不確実性は、米国証券取引委員会に提出した、フレゼニウス メディカル ケア AG&カンパニーKGaA 社の報告書に詳述されています。フレゼニウス メディカル ケア AG&カンパニーKGaA 社は、このリリースの将来の見通しに関する記述を更新する一切の責任を負いません。